

ぎかい

5

議会だより

STAY HOME

感染防止を!



マスク着用で実施された第1回定例議会（3月2日撮影）

CONTENTS（主な内容）

- 令和2年第1回長南町議会定例会のあらまし … 2
- 6人の議員が町政を問う（一般質問） …… 9



改修された熊野の清水の敷石

令和2年度一般会計予算



42億9100万円

《前年度比1.7%減》

第1回 定例議会

令和2年度予算審査の流れ

町長からの予算案の提出



本会議

・予算特別委員会へ付託

予算特別委員会

・各分科会主査報告
・質疑・討論
・議案採決

本会議

・予算特別委員会委員長報告
・修正動議提出
・質疑・討論
・議案採決

令和2年第1回定例議会は、2月28日に招集され、3月11日までの13日間の会期で開催しました。

今定例会には、町長から令和2年度当初予算をはじめ、令和元年度補正予算、条例の一部改正など議案21件の提出があり、いずれも原案のとおり可決しました。令和2年度一般会計予算においては、内容が複雑多岐にわたるため予算特別委員会を設置し、詳細な審査を行いました。本会議において修正動議が提出されましたが、原案のとおり可決しました。（※修正動議については、6ページをご覧ください。）

また、意見書3件を採択し、議員発議として原案のとおり可決しました。

一般質問は6人の議員が行いました。（9ページから掲載があります。）

会計別当初予算内訳表

会計		平成2年度 予算額	対前年度比較		
			増減額	増減率	
一般会計		42億9,100万円	△7,400万円	△1.7%	
特別会計	国民健康保険	11億700万円	△2,110万円	△1.9%	
	後期高齢者医療	1億2,920万円	1,140万円	9.7%	
	介護保険	10億5,100万円	1,000万円	1.0%	
	笠森霊園事業	7,200万円	1,480万円	25.9%	
	農業集落排水事業	2億2,300万円	730万円	3.4%	
企業会計	ガス事業	収益的収入	7億1,576万円	2,706万円	3.9%
		収益的支出	7億532万円	2,068万円	3.0%
		資本的収入	5,411万円	345万円	6.8%
		資本的支出	2億2,683万円	615万円	2.8%

令和2年 長南町議会第1回定例議会 議決結果

議案 番号	件 名	内 容	議決の 結果 (※)
条例の一部改正			
議案 第1号	地方自治法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	地方自治法等の一部を改正する法律の施行に伴い、長南町監査委員条例及び長南町ガス事業の設置等に関する条例の一部を改正するもの	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議案 第2号	長南町職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について	地方公務員法第31条の規定に基づくサービスの宣誓について、会計年度任用職員の任用形態や任用手続きが様々であることに鑑み、それぞれの会計年度任用職員にふさわしい方法で行うため条例の一部を改正するもの	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議案 第3号	長南町一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	人事院及び県の人事委員会勧告に基づき次のとおり一部を改正するもの	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議案 第4号	長南町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	【議案第3号】 一般職の職員に対する給料表の改定、勤勉手当、住居手当及び期末手当（4.45月/年から4.5月/年に改正）の見直し等 【議案第4号】 特別職の期末手当（4.45月/年から4.5月/年に改正）の見直し	原案可決 賛 (11) 否 (1*) *和田
議案 第5号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	【議案第5号】 町議会議員の期末手当（4.45月/年から4.5月/年に改正）の見直し	原案可決 賛 (10) 否 (2*) *和田、加藤
議案 第6号	長南町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	放課後児童支援員研修の終了見込者の取扱いについて、経過措置を令和3年3月31日まで延長するもの	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議案 第7号	長南町若者定住促進条例の一部を改正する条例の制定について	国の社会資本整備総合交付金の認定要件として、 居住期間を5年から10年に延長変更するもの	原案可決 賛 (11) 否 (1*) *和田
条例の廃止			
議案 第8号	長南町区長設置条例を廃止する条例の制定について	地方公務員法等の一部改正により、区長を特別職として任命できなくなることから、条例を廃止するもの	原案可決 賛 (11) 否 (1*) *和田
令和元年度補正予算			
議案 第9号	令和元年度長南町一般会計補正予算（第6号）について	歳入歳出それぞれ 1億6,126万9千円を減額 ⇒予算の総額を 54億5018万9千円 に 歳出 事務事業の執行にかかる精算と人件費の減額 財政調整基金積立金の追加	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議案 第10号	令和元年度長南町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	歳入歳出それぞれ 2,013万6千円を増額 ⇒予算の総額を 11億4823万6千円 に 歳出 総務管理費の減額、財政調整基金への積み立てに伴う増額 歳入 前年度繰越金の追加	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議案 第11号	令和元年度長南町介護保険特別会計補正予算（第2号）について	歳入歳出それぞれ 1,953万4千円を減額 ⇒予算の総額を 10億3500万円 に 歳出 保険給付費の減額 歳入 介護給付費の減に伴う国庫支出金・県支出金、町の一般会計繰越金の精算に係る減額	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議案 第12号	令和元年度長南町笠森霊園事業特別会計補正予算（第2号）について	歳入歳出それぞれ 2,130万円を減額 ⇒予算の総額を 7,470万1千円 に 災害復旧工事費の補正	原案可決 賛 (12) 否 (0)

(※) 議長は議事進行を行うため、採決に加わりません

議案番号	件名	内容	議決の結果(※)
令和元年度補正予算			
議案第13号	令和元年度長南町農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)について	235万円を翌年度へ繰越 豪雨災害により被災した中継ポンプ施設制御盤修繕工事等の事業完了が翌年度にわたるための繰越	原案可決 賛(12) 否(0)
議案第14号	令和元年度長南町ガス事業会計補正予算(第1号)について	収益的収支 人件費及び台風に伴う製品売上の減額・消費税率引き上げによる増額 資本的収支 精算に伴う工事費の減額	原案可決 賛(12) 否(0)
令和2年度当初予算			
議案第15号	令和2年度長南町一般会計予算について	前年度比 1.7% (7,400万円) 減額 ⇒予算の総額を 42億9,100万円 に ・ 応急住宅修理事業及び被災住宅修繕緊急支援事業 ・ 国土強靱化計画の策定 ・ 子どものインフルエンザ予防接種費用助成の経費 など	原案可決 賛(8) 否(4*) * 和田、加藤板倉、宮崎
議案第16号	令和2年度長南町国民健康保険特別会計予算について	前年度比 1.9% (2,110万円) 減額 ⇒予算の総額を 11億700万円 に 安定的な財政運営を実施していくための予算編成	原案可決 賛(11) 否(1*) * 和田
議案第17号	令和2年度長南町後期高齢者医療特別会計予算について	前年度比 9.7% (1,140万円) 増額 ⇒予算の総額を 1億2,920万円 に	原案可決 賛(11) 否(1*) * 和田
議案第18号	令和2年度長南町介護保険特別会計予算について	前年度比 1.0% (1,000万円) 増額 ⇒予算の総額を 10億5,100万円 に 居宅介護サービス、施設介護サービスともに介護報酬改定の影響及び利用者増、給付費においても増加が見込まれることを考慮したもの	原案可決 賛(11) 否(1*) * 和田
議案第19号	令和2年度長南町笠森霊園事業特別会計予算について	前年度比 25.9% (1,480万円) 増額 ⇒予算の総額を 7,200万円 に 前年度に被災した箇所の災害復旧工事と笠森霊園管理事務所内の空調機更新工事等を実施するためのもの	原案可決 賛(12) 否(0)
議案第20号	令和2年度長南町農業集落排水事業特別会計予算について	前年度比 3.4% (730万円) 増額 ⇒予算の総額を 2億2,300万円 に	原案可決 賛(12) 否(0)
議案第21号	令和2年度長南町ガス事業会計予算について	収益的収支 前年度比 3.0% (2,068万円) 増額 ⇒支出の総額を 7億532万円 に 資本的収支 前年度比 2.8% (615万円) 増額 ⇒支出の総額を 2億2,683万円 に	原案可決 賛(12) 否(0)
議員発議			
発議第1号	千葉外房有料道路の茂原区間の料金の早期無料化に関する意見書提出について	東京・千葉方面と外房方面を連絡する主要地方道大綱線の慢性的な交通渋滞緩和のために建設された道路である千葉外房有料道路の茂原区間の料金の早期無償化を千葉県知事に要望するもの	原案可決 賛(12) 否(0)
発議第2号	二級河川一宮川水系河川整備を求める意見書提出について	住民の生命と財産を守るため、二級河川一宮川水系河川の抜本的な治水対策を、千葉県が早期に実施できるように、大幅な予算の確保等を財務大臣、国土交通大臣、千葉県知事に要望するもの	原案可決 賛(12) 否(0)
発議第3号	千葉県が実施する二級河川一宮川水系河川整備への支援を求める意見書提出について		原案可決 賛(12) 否(0)

(※) 議長は議事進行を行うため、採決に加わりません

《 令和2年度一般会計予算 》 予算特別委員会で慎重審議

予算特別委員会
を設置

委員長に松崎 剛忠議員、副委員長に丸島 なか議員を選出しました

予算特別委員会は3月5日に議長を除く12名で設置しました。総務経済・教育民生の2分野に分けた分科会を設置し、3月5日及び6日に執行部の出席を求め、書類審査と現地調査を行いました。3月11日に各分科会の審査結果の報告を求め、意見・要望を付し、令和2年度一般会計予算は賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決定しました。

意見・要望事項 (要旨)

総務経済関連

- 1 国土強靱化地域計画の早急な策定を
- 2 防災拠点施設となる役場庁舎建設の迅速な対応と十分なコンセンサスを
- 3 最上位計画に位置づけされる第5次総合計画及び第2期地方版総合戦略に町民の意見等の十分な反映を
- 4 昨年の害虫被害発生状況を踏まえ、対策の検討を
- 5 有害鳥獣被害防止対策として鳥類被害の積極的な対策を
- 6 計画している公共工事について期待する事業成果獲得を

教育民生関連

- 1 運動教室の参加者を広く募り、更なる住民の運動習慣の定着を
- 2 小学校でのプログラミング教育と英語教育の充実を
- 3 スポーツ施設の長寿命化及び施設の運営の検討を

名簿

教育民生常任委員

委員長 大倉 正幸
副委員長 加藤 喜男
委員 松崎 剛忠
和田 和夫
岩瀬 康陽
林 義博

総務経済常任委員

委員長 森川 剛典
副委員長 御園生 明
委員 丸島 なか
板倉 正勝
松野 唱平
河野康二郎
宮崎 裕一



野生獣肉処理加工施設(ALSOK千葉)(茂原市)を
現地調査する総務経済常任委員会



長南中学校を現地調査する教育民生常任委員会

修正動議

板倉 正勝外2名提出

令和2年度一般会計予算について、以下の修正案が提出され、賛成少数により否決しました。

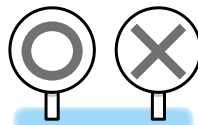
◇修正案概要◇

旧豊栄小学校においても他旧小学校と貸付期間は、5年間と聞いております。5年経過すれば、老朽化がより進行し、今回修繕をした箇所においても今後の修繕が必要となる場合が見込まれます。

現状の状態で無償譲渡を行い、町から修繕等の費用を一切出さないということが望ましいと考えます。

令和2年度長南町一般会計予算から旧豊栄小学校防水改修工事を削除して、修正を提案するものです。

討論



宮崎 裕一 議員

賛成

改修工事費は借り手側が負担するべき
旧豊栄小学校の改修工事費は、体育館については、町民が利用することも想定されるが、教室については、借り手側の㈱マークユリーに負担してもらうべきと考え、賛成します。

議案第15号
(修正案)

反対

森川 剛典 議員

改修整備の減額に反対
旧豊栄小学校を有効活用するため、新しい企業を誘致するにあたり、現状の不備を改善し、貸付けることが信義誠実の原則から計上された予算案です。整備費用650万円は県の補助金325万円も予定されており、修正案には反対します。

森川 剛典 議員

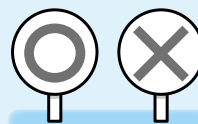
賛成

留意する部分はあるが…
昨年は大きな災害を3回も受けて、復旧・復興に懸命な努力を続ける中で財政も厳しいが、バランスの取れた予算になっています。新公共交通事業の非効率部分や第5次総合計画等の業務委託の指摘については留意することとして、賛成します。

反対

和田 和夫 議員

業務委託でなく自前で作るように
子どものインフルエンザ予防接種費用や私立幼稚園の園児への副食費の補助など県内でも子育て支援には優れています。第5次総合計画策定や第2期総合戦略策定を業務委託せずに、自前で作るべきと考え、反対します。



御園生 明 議員

賛成

定住促進政策を含んだ予算
「安心で魅力あるまちづくり」の視点から、移住・定住人口の増加と地域活性化対策として重要な、若者定住促進奨励金、予約制乗合タクシー、巡回バスなどを含んだ内容となっております。適正であるため、賛成します。

議案第15号
(修正部分)
を除く

反対

加藤 喜男 議員

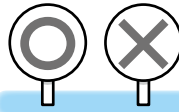
巡回バスからデマンドタクシーに
デマンドタクシーは利用者が増え、巡回バスは激減しています。条例の定めもなく1億5千万円以上の累積赤字の巡回バス事業は終了とし、利便性の優れ、利用者が増加している乗り合いタクシーに一本化するべきと考え反対します。

討 論

大倉 正幸 議員

賛成

安心して医療が受けられるように
国民健康保険は、けがや病気の時に安心して医療が受けられるように国保加入者の皆さんが保険税を出し合って制度化されている健康保険制度であり、住民の健康を守り、国民皆保険の根幹を維持していくための予算ですので、賛成します。



議案第16号

令和2年度長南町国民健康保険特別会計
予算について

反対

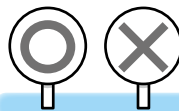
和田 和夫 議員

支払える国保税に引き下げを
賃金は上がらず年金の相次ぐ引き下げ、社会保障費の負担増が町民の暮らしを直撃しています。国庫補助金の増額を国に求め、加入者が支払えるような保険税に引き下げるべきです。子どもの均等割についても見直すべきであるため、反対します。

加藤 喜男 議員

賛成

運営に必要不可欠である
千葉県後期高齢者医療広域連合において、全県下を見据えた中で示された額に基づき、予算が編成され今回提案されている予算は、後期高齢者医療制度を維持し、運営するために必要不可欠なものであるため、賛成します。



議案第17号

令和2年度長南町後期高齢者医療特別会計
予算について

反対

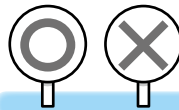
和田 和夫 議員

5千91円の値上げには反対
年金は上がらず、減らされるばかりであるが、保険料は均等割が4万3千4百円に、所得割が8・39%に、一人当たりの平均保険料が5千91円値上げされ、7万9千441円となります。多くの町民は保険料を引き下げて欲しいと思っているため、反対します。

林 義博 議員

賛成

適正な予算である
第7期介護保険事業計画の最終計画年であり、適切な介護サービスや介護予防などが提供できるように予算編成されています。包括的支援事業の在宅医療、認知症総合支援、生活支援体制整備等の事業費も計上されており、適正なものであるため、賛成します。



議案第18号

令和2年度長南町介護保険特別会計予算
について

反対

和田 和夫 議員

高すぎる介護保険料の引き下げを
要介護1、2の生活援助を総合事業に移行することは引き続き検討されています。介護保険料が高過ぎる、年金から差し引かれて残りがなくなってしまう、これでは生活していけないという声が寄せられています。介護保険料の引き下げを求め、反対します。

討 論

条例の一部改正

御園生 明 議員

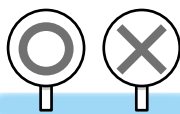
賛成

一般職との均衡を考慮
 一般職の職員の給与条例の改正が本定例会で可決されました。
 特別職につきましても、一般職との均衡を考慮した中で、期末手当の年間支給割合を改定するものと思料されますので、本改正案に賛成します。

反対

和田 和夫 議員

引き上げは適当でない
 国・県の人事院勧告に基づいて、特別職の職員の期末手当を0・05%引き上げるものです。特別職の期末手当の引き上げは適当でないと考え、反対します。



議案第4号
 長南町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

森川 剛典 議員

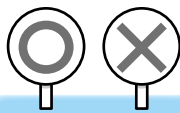
賛成

その分、住民の付託に応えるべき
 人事院の勧告に沿い、議員報酬も一定の水準にあるべきで、反対意見で指摘されている『報酬増額は住民に理解を得られない』については、議員自らが住民に理解をして貰うため、付託に十分応えていくことが大事だと表明して賛成します。

反対

和田 和夫 議員

町民から見ても支持されない
 特別職と同様に国・県の人事院勧告に基づいて、期末手当を0・05%引き上げるものです。議員の期末手当の引き上げは町民から見ても支持されないといい、反対します。



議案第5号
 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議員発議

○発議第2号

二級河川一宮川水系河川整備を求める意見書（森川 剛典議員外5名提出）

昨年10月25日の豪雨により、本町は甚大な被害に見舞われました。

本定例議会において議員発議により「二級河川一宮川水系河川整備を求める意見書」を全会一致で可決し、県知事に対し、意見書を3月24日に提出しました。



県土整備部河川環境課長に意見書を提出する松野議長



ワンポイント解説

Q 議案の修正とは？

町長から議会に議案の提出があった場合に、議員はこの議案について地方自治法の規定により、修正案を提出することができます。



ここが聞きたい！

6人の議員が一般質問を行う

一般
質問

定例会の4日目に一般質問が行われ、6人の議員が町政について質問しました。
件名について、掲載いたします。

宮崎裕一 議員 P10

- 防犯対策について
- 中学校特別支援学級について

大倉正幸 議員 P11

- 小学生の海外交流について
- 公共施設について

丸島なか 議員 P12

- 少子化対策事業の推進について
- ひきこもり対策推進事業について

和田和夫 議員 P13

- 町営住宅について
- 災害防災について

加藤喜男 議員 P14

- ★教育行政について
- 西部工業団地計画跡地の企業進出について
- ★役場本庁舎及び複合施設の検討状況について
- ★太陽光発電所について
- コロナウイルスについて

岩瀬康陽 議員 P15

- 災害対応について
- まちづくりについて

町政を問う

一般質問は町政全般について、希望する議員が一问ごとに行うもので、制限時間は1時間です。

一般質問は、質問者本人の原稿を基に掲載しています。

本人の希望により顔写真を掲載していない場合があります。

印の質問は掲載された質問ですが、★印は紙面の都合により掲載していません。

詳しくは、議会ホームページの会議録をご覧ください。

防犯カメラ設置についての 考えは



宮崎裕一 議員

関係団体等の意見を踏まえ、対応したい

問

暗く・人家のない場所等へ家庭ゴミなどの不法投棄が行われ、町民から困っているとの声が出ております。人通りがない時間帯に不法投棄が行われており、防犯カメラを設置することにより、不法投棄の抑止や通学路の安全性が確保できると思いますが、考えを伺います。

総務課長

防犯カメラを設置することで、犯罪抑止や事件・事故の早期解決など、幅広い分野でその効果が期待されております。

本町では現在、役場や学校、笠森霊園などの敷地内、野見金公園のミハラシテラス、笠森ドライブインのトイレなど19箇所にて防犯カメラを設置しております。

防犯カメラは被撮影者のプライバシー権、肖像権などの権利を侵害してしまう恐れがあるため、その設置・運用にあたっては慎重な対応が必要です。したがって、関係団体等の意見を踏まえ、対応していきたいと考えます。

問

振込め詐欺対策電話機等購入補助をすべきでは

県内の電話e詐欺の被害状況は、令和元年11月末で、被害件数約千件、被害金額18億3千4百万円。本町も高齢者世

帯が多く（75歳以上の単身世帯が約4百人）、振込め詐欺から高齢者世帯を守るべく、電話機自動録音装置等の購入に、補助を出すべきと考えますが、考えを伺います。

本町としましては、詐欺被害に遭わないよう町民全体の意識を高めることが必要であると考え、茂原署による振込め詐欺についての講話や、民生委員及び老人クラブ員による注意喚起など、高齢者を含めた多くの町民に防犯意識を高めてもらう活動しております。

福祉課長

緊急通報装置を活用

平成25年12月には「長南町見守りネットワーク条例」を制定し、高齢者世帯や独り暮らしの方などが安心して暮らせる見守り活動として、民間企業などと協定を結び、何か異変があれば連絡が入る体制を構築しております。また、平成13年度からは独り暮らしの高齢者や寝たきり状態の世帯を対象に、長南町緊急通報装置貸与事業を行っております。この通報装置は、人感センサーによる自動通報や緊急通報により、消防署や協力員などと連携した迅速な対応により、高齢者の方が安心して暮らせるよう整備しております。

今後、高齢者に配慮した対応に努めます。

検討します

学校教育課長

中学校特別支援学級補助職員増員について

問

現在の中学校支援学級は、各学級に担任1名ずつと、通常学級からの支

援による個別指導担任が1名、支援補助員が1名でありますが、支援補助員が増員されれば、生徒への更なる細やかな支援・指導が可能であると思いが、考えを伺います。

教育委員会では町の予算で、子供たちの支援のために小中学校の特別支援学級へ学習支援指導員を各1名配置してまいります。来年度も、今年度同様1名を配置する予定です。支援員の増員につきましては、今後の支援学級の子どもの状況に応じて、検討させていただきます。

小学校の海外交流について

大倉正幸 議員

慎重に進める

問 2月に予定していた小学校関係者の台湾視察が中止になった経緯を伺います。

教育長

下見の実施には、町民からも意見を聴取し検討を重ねてまいりました。交流は時代に先駆けた意義ある事業であるので、課題等を整理し更に慎重に進めたほうが良いということで、中止させていただきました。

問 ワーキンググループの検討結果は本庁舎の建築計画について、ワーキンググループの検討結果を伺います。

まちづくり委員会へ報告

企画政策課長補佐

報告書をまちづくり委員会に報告し、委員会から町長へ答申します。

ミハラシテラスの実績は

問 野見金公園のミハラシテラスの賃貸契約の3年間で終了したが、利用実績について伺います。

野見金公園のミハラシテラス



野見金公園のミハラシテラス

令和元年度は1月現在2千956人

産業振興課長

平成29年度は3千352人、平成30年度は3千945人、令和元年度は1月現在で2千956人となっています。

新しい事業者は

問 カフェの経営者の募集結果について伺います。

シンパカフェに内定しました

産業振興課長

2名の事業者から応募がありました。公募申込書の内容について点数化し、現在も出店しております茂原市のシンパカフェに内定の通知を出しました。

子育て交流館、この家の利用状況は

問 給田の子育て交流館、房総信用組合裏にある老人いこいの家の最近の利用状況について伺います。

子育て交流館について開館当初の平成28年度の利用者は4千580人おりましたが、平成30年度の利用者は3千40人と減少傾向にあります。老人いこいの家については舞踊などのサークル活動や地域の集会施設として年間60回程度利用されていますが、利用者の利便性や維持管理の状況などを考慮して、現在検討中の複合施設において対応することも視

福祉課長

減少傾向にあります

野にいれ、調査検討してまいります。

子育て交流館の今後は

問 子育て交流館利用者の減少理由や今後の対策について伺います。

子育て交流館

活動の範囲を広げたい

福祉課長

減少理由は保育所利用者が増えてきたことにより交流館の利用が減ってきたと考えます。

今後は高齢者など地域の方々に利用していただき、健康増進や介護予防につなげたいと考えます。また、子供、保護者、地域の方々が交流することは、互いに相乗効果も生まれてくると考え、活動の範囲を広げたいと思います。

若者定住促進事業 年齢制限の5歳延長を！



丸島なか 議員

延長は考えていない

問

若者定住促進事業について、直近の給付実績は。また、この事業は45歳以下の夫婦世帯と制限を設けてありますが、近年の晩婚化を加味し、年齢制限を5歳延長し50歳以下とする考えはあるか伺います。

企画政策課長補佐

本事業は平成26年度から5年間で58件、令和元年度は現在のところ、8件という実績があります。給付を受けたご夫婦が町に定着し、お子さんを設け、本町の環境下で子育てをしていただくという狙いもあり、延長は考

えていません。結婚新生活支援事業について

問

結婚新生活支援事業を導入する考えは。また、結婚するカップルに祝い金をあげる考えを伺います。

企画政策課長補佐

本事業と、若者定住促進事業は共に国の資金を財源としています。両者を比較しますと、若者定住促進事業は交付金額がより手厚いため、導入する考えはありません。

結婚新生活支援事業とは

夫婦ともに34歳以下の新婚世帯で世帯年収が約530万円未満の場合に、1世帯当たり最大30万円を補助する事業

結婚祝い金について調査・検討します

福祉課長

結婚祝い金を贈ることと若者定住の促進や財源の確保ができるか調査・検討します。

問

長南保育所では利用料の無償化と同様に給食費も無償化されました。長生学園幼稚園は、給食費を保護者が負担しており、無償化にならないかとの声がありますが考えを伺います。

新年度の予算に計上

福祉課長

私立幼稚園も、副食費相当額を無料とする町独自の子育て支援策として新年度から実施します。

ひきこもり対策について

問

内閣府は、ひきこもりの40歳〜64歳の方が、全国で推計61万人、15歳〜39歳は推計54万人いるとの調査結果を平成31年3月公表されました。町はひきこもりの支援対策をされていますか。また、ひきこもりの方は町の健康診断を受診していただけないと思いませんか。受診勧奨で接点を持つたら解決の糸口になるのではないと思いますが、いかがですか。

福祉課長

町の引きこもりの人数は把握していませんが、相談件数は最近2年間で6件ありました。相談窓口は、茂原市役所内の地域若者サポートステーションや

保健所などと連携して支援を行っています。

受診勧奨は行っていません

健康保険課長

健診での受診勧奨等は行っていません。

不登校対策について

問

小・中学生の時に不登校になると、卒業後もひきこもりになる可能性は少なくないと思いが、対応を伺います。

学校教育課長

喫緊の課題である
長期にわたり欠席をしている児童・生徒に対しては、定期的な家庭訪問・関係機関との連携など、解消に取り組んでいます。

町営住宅の連帯保証人制度の廃止を



和田和夫 議員

保証人の連署を活用し、適用したい

問

低所得者で身寄りのない高齢者のために、町営住宅の保証人の規定を廃止して、誰もが入りやすい住宅を目指す自治体が増えています。総務省の通知を生かし、低所得者や身寄りのない高齢者などへの対応を強化して、連帯保証人が必要のない条例の制定を。

建設環境課長

家賃の滞納問題や現在の町営住宅の状況からも、本町の場合、町営住宅への入居に際し、適当と認められる保証人を求めることを原則にしたいと考えております。「長南町町営住宅管理条例」第10条第3項の規定において、特別の事情がある者は保証人の連署を必要としないことができるとなっています。身寄りがいない等の特別な事情においては、この条項が適用できると考えます。

問

長南町は働く場所、住む場所

が少なく、子供の出生率が減ってきています。若者向け住宅を作って子育てを応援し、人口を増やしたら

若者向け住宅の建設を

どうでしょうか。住宅の建設は民間任せになり、自治体はこの部分から手を引いているのが実情です。だからこそ、必要ではないでしょうか。

建設はリスクが大きく、第5次総合計画策定で慎重に検討

若者向け住宅建設を町が事業者となり実施することになると、候補地の選定、用地の取得、建物の建設に至るまでのコスト、建設後の維持管理等、様々な懸案が生じてきます。不動産業界関係者からも採算に見合わないという意見を頂戴しています。

第5次総合計画を策定する中で、慎重に検討を重ねなければならぬと思慮しています。

企画政策課長補佐

スマートフォンを活用した災害防災アプリの導入を

スマートフォンの活用した災害防災アプリの導入を

情報は、情報伝達が多様化する中で、全ての住民に場所を問わずに、いち早く確実に音声情報を受けられるという利点があります。住民は自治体固有の専用アプリをダウンロードするだけで、面倒な

問

情報アプリ

設定はなしで放送視聴が可能です。スマートフォンによる防災情報の活用を。

導入に向けて検討していきたい

総務課長

現在ヤフー株式会社と「災害に係る情報発信等に関する協定」締結に向けて調整中です。「ヤフー防災速報アプリ」をダウンロードして、「長南町」を地域設定することで町からの緊急情報が発信されます。職員間の情報共有ツールとして防災メールも活用しますが、町民の皆様にも開放する予定です。



下條村の若者定住促進住宅 ※下條村のHPより

新型コロナウイルスへの 対応状況は

長南町感染症対策本部を設置



加藤喜男 議員

問

新型コロナウイルスへの対応

状況について伺います。

健康保険課長

2月26日に、国は「この一、二週間が感染拡大防止に極めて重要だとして、大規模なスポーツイベントや文化イベント等について、今後2週間程度中止か延期、または規模を縮小するよう要請する」という考えを示しました。

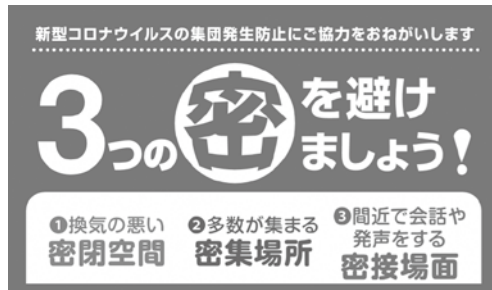
それを受けまして本町では、住民の感染症対策の強化をするため、先月、2月27日午前9時に長南町感染症

・マスク（医療従事者用）	1,250枚
・エタノール（殺菌消毒剤）500ml	10本
・ピューラックス（殺菌消毒剤）600ml	6本
・オスバンS（殺菌消毒剤）600ml	10本
・殺菌消毒剤の散布機	3台
・感染症防止の防護衣	6セット

対策本部を設置いたしました。担当課は健康保険課になりますが、専従の職員は置いていません。各課長が委員になっていきます。また、同日夕方には安倍総理大臣から、小・中・高・特別支援学校の春休みまでの休校の要請がありました。

マスクなどの備蓄状況については、以下のとおりです。

町民への周知状況につきましては、1月29日から町ホームページ上に新型コロナウイルス関係の情報を掲載し、随時の更新を行っております。また、区長さんを通じ、国作成の新型コロナウイルスに関する注意喚起の文書を毎戸配布してまいりました。



※首相官邸HPより

休校時の教員の対応は

問

学校の先生方が、休校時に児童や生徒にどのような

支援をされるのか伺います。

家庭訪問をしながら子供の様子を見る

教育長

余りにも突然の休校指示です。卒業式をはじめ通知表の配布等、課題は多くあります。家庭訪問をしながら子供の様子を見るという状況です。

進捗状況は

問

旧西部工業団地計画、地計画跡地を、循環型農業を目指す新会社に、有料で貸出すと聞いています。価格交渉や新会社の状況について伺います。

具体的な協議には入っていない

財政課長

旧西部工業団地計画

跡地については、株式会社コロニーから、株式会社ライブを設立し、オーガニック農法による循環型農業を展開する事業提案がありました。そして、昨年9月28日に住民説明会を開催したところでございます。

この説明会の後、企業はこれから事業計画書を策定するための各種調査等を実施する予定であります。賃借料につきましては、適正な価格により貸し出すことを考えておりますが、具体的な協議には入っておりません。

株式会社ライブの状況については、住民説明会の中で、本事業は株式会社ライブを新たに設立し、運営を行うとの説明があったところですが、現段階では登記に至っていない状況です。

復旧工事の優先順位付けを行うべき



岩瀬康陽 議員

前向きに考えていく

問

昨年の豪雨では、住宅裏山の崩壊や河川氾濫により、多くの住民が被災して生活に支障を来していました。災害時の復旧工事は、公共施設だけでなく被災住宅等も含めて、復旧工事の優先順位付けを行うべきではないでしょうか。

総務課長

大規模災害時の復旧工事は、町内の限られた業者をお願いするところになります。町と請負業者が協議して優先順位等を付けられるならば、前向きに考えてまいります。

地域ごとに施工業者を選定すべき

問

建設業者の負担軽減と工事の効率化を図るため、災害時には、地域ごとに施工業者を選定して、公共施設の復旧工事に取り組むべきではないでしょうか。

建設業者の意見も伺い検討

建設環境課長

本町の場合は、業者数や所在地等により、地域ごとに、施工業者を選定するのは難しいと考えております。今後、建設業者の意見も伺いながら、対応できるように検討してまいります。

被災宅地の危険度判定を行うべき

問

昨年の豪雨時に住宅裏山が崩壊した被災者は、再崩壊の発生を危惧していました。町は被災宅地の二次災害を防止するため、被災宅地危険度判定士による危険度判定を、行うべきだったのではないのでしょうか。

危険度判定の体制づくりを努める

建設環境課長

県の支援を受けて、3件の危険度判定を実施しました。今後も、的確な対応が出来るよう危険度判定の体制づくりに努めて、二次災害の防止を図ってまいります。

被災宅地危険度判定士とは

大雨等で宅地が大規模に被災した場合、住民の安全を確保するため、被災宅地の危険度を判定する者

空き家等対策計画を策定すべき

問

本町は、今後も空き家等が増加することが、確実視されますので、空き家等に対する対策を総合的かつ計画的に実施するため、空き家等対策計画を策定すべきではないでしょうか。

早い段階に策定できるよう検討

建設環境課長

今後、空き家の増加による生活環境の悪化や跡地利用など、空き家対策に係る事例も多

く発生することが予想されますので、関係部署とも協議して、早い段階に策定出来るよう検討してまいりたいと考えています。

複合施設を長南宿に

問

持続可能なまちづくりのためには、町中心部に多様な人材が交流できる拠点を創設することが肝要です。現在、検討中の複合施設を、長南宿に整備すべきではないでしょうか。

町長への答申後報告

企画政策課長補佐

現在、ワーキンググループが、複合施設の整備場所を報告書にまとめて、まちづくり委員会に報告を行う段階です。このまちづくり委員会から町長への答申後に、議会に改めて報告する予定です。



長南中学校 3年
おおき 寧々さん

ちょうなんの 若い力



長南中学校 3年
すずき 大毅さん

充実した悔いの残らぬ一年間に

僕は三年生として頑張りたいことがいくつもあります。
五月に予定されている運動会では、赤団のみんなと一致団結し優勝を勝ち取りたいです。

そして部活動では、新人戦で準優勝できたことを糧に練習を重ね、長南中野球部として大会に臨み、全力で戦います。
また、受験生としても目標を持ち、志望校に合格できるようにしっかり勉強に取り組みんでいきたいと思っています。

「長南中の卒業生です」と胸を張って言うように充実した悔いの残らない一年間になりたいと思います。

何事にも全力で

私の最上級生としての抱負は「何事にも全力で取り組む」ことです。

部活動に関しては、一年、二年と積み上げてきた練習が終盤となってきました。全力で練習に取り組み、悔いなく後輩につなげられるようにしたいです。
勉強面では、「受験生になる」ことが、三年生にとって一番変化することだと思っています。目標達成に向けて、真剣に勉強に取り組んでいきたいです。

「長南中の生徒」として過ごすことができるのは、残り僅かとなりました。行事、勉強、運動を全力で取り組み、この一年間を充実したものにしたいと思います。

議会を傍聴してみませんか?

めんどろな手続きはありません。1人でも団体でも傍聴できますので、ぜひお越しください。(3月定例議会の傍聴者は延べ2人でした。)

次の定例議会は、**6月11日(木)**から開会の予定です。

長南町議会広報特別委員会

発行責任者	松野唱平
委員長	林義博
副委員長	宮崎裕一
委員	加藤喜男
同	御園生明
同	岩瀬康陽

2月	4日	長生郡市議員連絡協議会地区交流会
	7日	広域市町村圏組合議会定例会(～25日)
	12日	全員協議会、各常任委員会協議会
	17日	千葉県後期高齢者広域連合会第1回定例会
3月	18日	千葉県町村議会議長会第3回定例会
	20日	九十九里地域水道企業団理事会
	28日	第1回定例会(～3月11日)
	3日	各常任委員会
	5日	予算特別委員会(分科会を含む)(～11日)
4月	7日	広報委員会
	16日	広報委員会

議長・議員が出席
または
参加した主な行事

編集のあとで

本年は、昨年本町を襲った豪雨災害等ではなく、見えない敵による災害が発生しています。その敵は、新型コロナウイルス感染症であり、我が国を含めた世界的大流行となり、残念ですが東京オリンピックも延期となりました。国は、感染拡大を阻止するために、小中学校等の休業やイベント及び外出の自粛等を国民に要請しましたが、感染は拡大傾向となり、外出自粛や営業休止を法的に要請できる緊急事態宣言を発令しました。この外出制限等は経済に甚大な影響を及ぼし、事業者から悲痛な叫びが聞こえています。私も感染防止のために、手洗いやマスクの着用を実践していますが、消毒液やマスクが店頭から消えてしまいがちです。私たちが店頭に消えてしまいがちです。また、子供達は、外出自粛でストレスがたまり、体調不良に陥るのではと心配しています。私達は、グローバル化により常にこのような危険・非常事態と隣り合わせにあることを強く認識して、生活すべきと実感しました。そして、早期にこの感染症の治療薬やワクチンが開発されて感染が終息し、皆様の生活が平常に戻れることを切望するものです。(岩瀬康陽)